・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

					1	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	·類 No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
,, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , ,</u>		,		99	(※事業者が記載する欄)	1 EES Nythin	2 555	3 FATERIE	4 BORD-MRE ARCE	5 2235-448 \$80,23	6 stateter	7 =====================================	8 ### 111	9 886-265	10 ATBOXES	11 CARCHES	12 200 RE	13 RATE:	14 ROBINES	15 Rostres 422 ===	16 PRINTE	17 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		・経営目標は週1回の会議において社長から発信を行い、社員と共有することにより実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕 組みを構築している。	•		・週1回の会議の場で、法令遵守の重要性について社員へ周知している。 ・毎日アルコールチェックを励行している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		・見積書を作成し、社長によるチェック体制を設けており、不正行為に 関与しない体制が整備されている。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署な どの体制を整備している。	•		・社会・環境に及ぼす影響については、社長本人が担当者として対応しており、施工に際しても適切な指示が行われている。																16	
組織	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		・当社独自のノウハウなどの知的財産が外部へ漏洩しないよう、社員へ の教育を徹底している。								8. 2 8. 3	9							16	
· 公 正	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・個人情報は施錠できる保管庫等で保管し、担当者のみが閲覧できるよう適切に管理が行われている。 ・パソコン内の個人情報についてはパスワードを設定し管理している。																16	
な 取 引		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステーク ホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関 係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		・販売先や仕入先、業者間での情報交換を行うことにより、自社活動が ステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		•	・【予定】2024年6月までにBCP策定を予定している。 ・各種電子データのバックアップを適切に行っている他、蓄電池設備を 保有し、停電時の電力バックアップ体制も構築している。									9		11		13. 1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	•		・就業規則に性別や年齢等による差別やハラスメントの禁止や、人権侵害の禁止が明記されており、適切な職場環境が整備されている。				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取 り組んでいる。	•		・作業時の事故防止を目的としたKY活動を現場で毎日行い、月1回の安全会議実施により労働安全衛生に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応し ている。	•		・雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金が実践されている他、給与 形態について、賃金規定に定めている。					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕 事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・原則として残業を行わない体制を構築しており、ワークライフバランスに配慮している。			3		5. 5			8. 5 8. 8		10.3							
労 働 •	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・参考書、試験費用、交通費等全額企業負担を始めとした「資格取得に 関する補助」や「資格手当の支給」により、適切な人材育成の機会を従 業員に提供している。				4	5. 5			8	9								
人 権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の 向上等に取り組んでいる。	•		・年に1度健康診断を実施し、社員の健康管理・維持を行う他、再検査対象者に対しても受診の奨励を行い、健康経営に取り組んでいる。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活 躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		・高齢者雇用、障がい者雇用等に関する受入態勢を整備しており、多様 な人材が活躍できる環境を整えている。				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•				3					8	9. 1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進】 ・1CTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進によ り業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•	・図面作成等の電子化、各種データをクラウドにバックアップする等、 業務効率化、安全性の強化にも繋がるDXを推進している。								8	9. 1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

事業者名: 有限会社キョーセツ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

												主なSDGs	(17のゴ	ールと16	9のターケ	・ット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				29	(※事業者が記載する欄)	1 ses	2 ****	3 #ATOUR	4 RORUMENE ALGE	5 #81.21	6 STORES	7 stof-factor	8 #### 111	9 STARTERO	10 APRIORES	11 gardyns A	12 968 # E	13 対抗文制に	14 Rosses	15 Rostres	16 FRESER	17
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでい る。	•		・産業廃棄物は適切に管理の上、専門業者による処理を行うことによ り、環境汚染予防に取り組んでいる。			3. 9			6. 3					11. 6	12. 4		14. 1	15. 1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削 減に取り組んでいる。	•		・電気は小まめに消灯することで、社員全員で節電に取り組んでいる。 ・社用車に電気自動車やエコカーを導入している。 【予定】2023年9月より簡易計算シートを用いて自社のエネルギー使用 量を把握し、削減に取り組む。							7.3						13		15 ROBERTS 4-7-		
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んで いる。	•		・自社社屋にて発電設備を有し電力の自家消費システムを構築する他、電気自動車をはじめとしたエコカーを保有することにより、CO2排出量の削減に向け取り組んでいる。 【予定】2023年9月より簡易計算シートを用いて自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減に取り組む。		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12. 4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさない ように配慮している。	•		・工事施工の際には環境への悪影響に配慮し、行政機関からの指導や地域の環境に十分配慮した施工を行っている。						6. 6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リ デュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り 組んでいる。	•		・施工現場での資材、材料の効率的な活用を行うほか、事務所内でも、 ペーパーレス化や、裏紙の利用、各種リサイクル等を行う事により、効 率的な資源利用に心がけている。									9. 4			12. 2 12. 4 12. 5		14. 1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		・設備工事業者として給排水工事に携わる他、事務所内に節水への協力 を呼びかけるポスターを掲示することで、水の使用量削減に取り組んで いる。		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6 6. b					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		・事務用品を購入する際は、グリーン購入を推奨している。									9. 4			12. 4 12. 5	13	14	15		
環境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•		1	2				6. 4						12. 3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•												11. 6 11. 7		13. 1 13. 3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生 可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	・本業として太陽光発電工事施工を行っており、再生可能エネルギーの 普及に大きく貢献している。 ・自社使用電力は太陽光パネルと電気自動車による自家消費システムを 導入する事により再エネの利活用を行っている。							7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9. 4		11. 5		13. 1 13. 3				
		【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取 組みを推進している。		•							6			9. 4		11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6. 1 6. 3 6. 6					11.3 11.4 11.5	12. 2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海 洋汚染の防止削減に貢献している。		•													12. 2 12. 5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動 車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•										9. 4		11.2		13. 1 13. 3				
	36	【2050年C02排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年C02排出実質ゼロを目指し、計画的にC02削減に取り組んでいる。		•								7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9. 4		11.6 11.a	12. 8	13				17. 17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

												主なSDGs	(17のゴ-	ールと169	9のターゲ	・ット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		,		ンジ	(※事業者が記載する欄)	1 see	2 5000	3 ##2888 -W.	4 MORL-MARE	5 %254-486 \$80.23	6 stoken	7 #86-84.00	8 #### ****	9 88258580	10 APBOSES	11 EARCHE	12 つくさませ つかうませ	13 RRYDE	14 Roseres	15 Rodices	16 FREDER	17 ************************************
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		・適切な資材の在庫管理、品質管理を行うと共に、施工現場においても 現場監督による管理を行うことにより、工事の品質を高める仕組みを構 築している。			3. 9						9			12. 4					
製	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供 や環境整備を行っている。	•		・ユニバーサルデザインに対応した工事施工実績がある他、工事施工の際にも危険個所の分かりやすい表示を行う事により、環境整備を行っている。									9. 1	10	11.7						17
品 ・ サ	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•			2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
ービス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用 し、木質化を推進している。		•								7					12. 2	13. 1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。		•	・太陽光発電設備の施工を事業の大きな柱としており、再生可能エネル ギーの普及を促進し、地球温暖化の抑制に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するな ど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2. 3 2. 4						8. 2	9. 2 9. 4		11. a	12. 2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・地域の高齢者施設や学校等への寄付等を通じて地域への参画に積極的 に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	•		・ハザードマップを社内に掲示し、社員全員が避難経路や避難場所を把握している。 ・各種電子データのバックアップを適切に行っている他、蓄電池設備を 擁し、停電時のバックアップ体制も構築している。				4							11.5		13. 1			16	
持続可能	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助 救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に 参加している。		•	・従業員が消防団員として活動している他、消防団活動の際には、柔軟な勤務を認めることにより、地域消防団の活動を側面から支援している。	1.5		3	4						10. 2	11.5		13. 1			16	17
な社会	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•	・停電、災害時にも利用可能な「自家消費型の太陽光発電設備」を施工、販売しており、防災関連商品として提案を行っている。									9		11	12	13. 1				
地方	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGs の普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•	・外部コンサルを導入、SDGsに関する勉強会等を開催し、自社との結び 付けを行う事により理解を深め、社会課題の解決について社内への浸透 を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•					4				8. 6		10. 2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•					4. 4				8. 5 8. 6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水 産業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4. 3 4. 4 4. 5				8. 6		10. 2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。